

2026年度  
都市道路点検診断技術者  
資格認定実施要領

2026年5月

## まえがき

「都市道路点検診断技術者」資格は、一般的な道路構造物の点検や診断を適切に行うために必要な知識と技術に加え、都市道路構造物に特有な留意点にも精通した技術者を育成・認定するため、2016年度に「都市道路構造物点検技術者」資格として創設されました。その後、資格の名称変更、対象とする施設分野の拡充が行われ、現在に至っています。

本資格は、技術者に求められる役割に応じて、「都市道路点検診断士」、「都市道路点検士」、「都市道路点検士補」に区分されます。都市道路点検診断士は指導的立場で点検・診断業務を遂行できる技術者、都市道路点検士は点検業務を遂行できる技術者、都市道路点検士補は都市道路点検診断士や都市道路点検士の監督のもと点検を行うことができる技術者です。

都市道路点検診断士は、国土交通省「公共工事に関する調査及び設計等の品質確保に資する技術者資格登録簿」において、鋼橋、コンクリート橋、トンネル、道路土工、シェッド・大型カルバート、舗装、小規模附属物の7施設分野において点検業務および診断業務に登録され、都市道路点検士は、同じ7施設分野において点検業務に登録されています。

## 1. 一般

この実施要領は、都市道路点検診断技術者の資格認定に関わる講習会および資格認定試験について案内するものです。なお、本資格の認定は、一般財団法人首都高速道路技術センター（以下、技術センターという）に設置された点検技術者資格認定委員会で行います。

### （1）都市道路点検診断技術者の資格区分

都市道路点検診断技術者の資格区分と定義は、表-1のとおりです。

表-1 都市道路点検診断技術者の資格区分と定義

資格区分	定義
都市道路点検診断士※1	一般的な道路構造物の点検・診断に関する高度な知識と技術に加え、都市道路構造物に特有な留意点に精通し、指導的立場で点検・診断業務（点検計画の立案、報告書の作成、健全性の総合的な診断、安全管理等）を遂行できる能力を有する技術者。
都市道路点検士※2	一般的な道路構造物の点検に関する全般的な知識と技術に加え、都市道路構造物に特有な留意点に精通し、中心的立場で点検業務（点検の実施、個別変状の健全度判定、点検記録の登録、安全管理等）を遂行できる能力を有する技術者。
都市道路点検士補	都市道路点検診断士、都市道路点検士の監督のもと、道路構造物の点検を安全に行うことができる技術者。

※1 都市道路点検診断士は、国土交通省「公共工事に関する調査及び設計等の品質確保に資する技術者資格登録簿」の鋼橋、コンクリート橋、トンネル、道路土工、シェッド・大型カルバート、舗装、小規模附属物のそれぞれの分野の点検および診断業務に登録されています。

※2 都市道路点検士は、国土交通省「公共工事に関する調査及び設計等の品質確保に資する技術者資格登録簿」の鋼橋、コンクリート橋、トンネル、道路土工、シェッド・大型カルバート、舗装、小規模附属物のそれぞれの分野の点検業務に登録されています。

## (2) 受験資格

本資格を受験できるのは、表-2 に示す経験年数を有し、かつ有効な点検診断講習会の受講証明を有する方です。

表-2 受験資格

資格区分	最終学歴 <sup>※1</sup>	実務経験年数 <sup>※2</sup>	点検経験年数 <sup>※3</sup>
都市道路点検診断士	大学・大学院	3年以上	3年以上
	短大・高専・専門学校	5年以上	
	高等学校	7年以上	
	その他	10年以上	
都市道路点検士	—	3年以上	3年以上
都市道路点検士補	—	—	—

※1 最終学歴： 学校教育法で指定された学校のうち「最も高い水準の教育機関を卒業（修了）した経歴」をいいます。なお、職業能力開発促進法に規定された公共職業能力開発施設（職業能力開発校、旧職業訓練校等）は含みません。専攻、学部、学科は問いません。

※2 実務経験年数： 調査、設計、建設、維持管理等の土木業務に従事した年数。

※3 点検経験年数： 実務経験年数のうち、道路構造物の点検、診断、詳細調査に従事した年数。補修工事等の一部として、点検、診断、詳細調査に従事した場合も点検経験年数に含むことができます。

## (3) 資格認定の条件

### 1) 都市道路点検診断士

- ・ 点検診断講習会を受講し、資格認定試験の筆記試験（択一式、記述式）および実技試験に合格する必要があります。筆記試験、実技試験に対してそれぞれ合否を通知します。
- ・ 点検診断講習会の受講証明の有効期間は2年です。有効期間を過ぎて資格認定試験を受験される方は、再度、点検診断講習会を受講する必要があります。
- ・ 2025年度に点検診断講習会を受講し、筆記試験もしくは実技試験で不合格であった方は、不合格となった試験だけを今年度を受験し、合格であれば資格を認定します。
- ・ 都市道路点検士の資格を有している方は、実技試験を免除します。
- ・ 都市道路点検診断士に不合格であっても、今年度の点検診断講習会で実施する点検および安全に関する講習の基本的な理解度を確認するための確認試験（希望者のみ）に合格すれば、都市道路点検士補の資格を付与します。

### 2) 都市道路点検士

- ・ 点検診断講習会を受講し、資格認定試験の筆記試験（択一式）および実技試験に合格する必要があります。筆記試験、実技試験に対してそれぞれ合否を通知します。
- ・ 点検診断講習会の受講証明の有効期間は2年です。有効期間を過ぎて資格認定試験を受験される方は、再度、点検診断講習会を受講する必要があります。
- ・ 2025年度に点検診断講習会を受講し、筆記試験もしくは実技試験で不合格であった方は、

不合格となった試験だけを今年度に受験し、合格であれば資格を認定します。

- ・ 都市道路点検士に不合格であっても、今年度の点検診断講習会で実施する点検および安全に関する講習の基本的な理解度を確認するための確認試験（希望者のみ）に合格すれば、都市道路点検士補の資格を付与します。

### 3) 都市道路点検士補

- ・ 点検診断講習会を受講し、今年度の点検診断講習会で実施する点検および安全に関する講習の基本的な理解度を確認するための確認試験に合格する必要があります。

表-3 資格取得に必要な講習会・試験

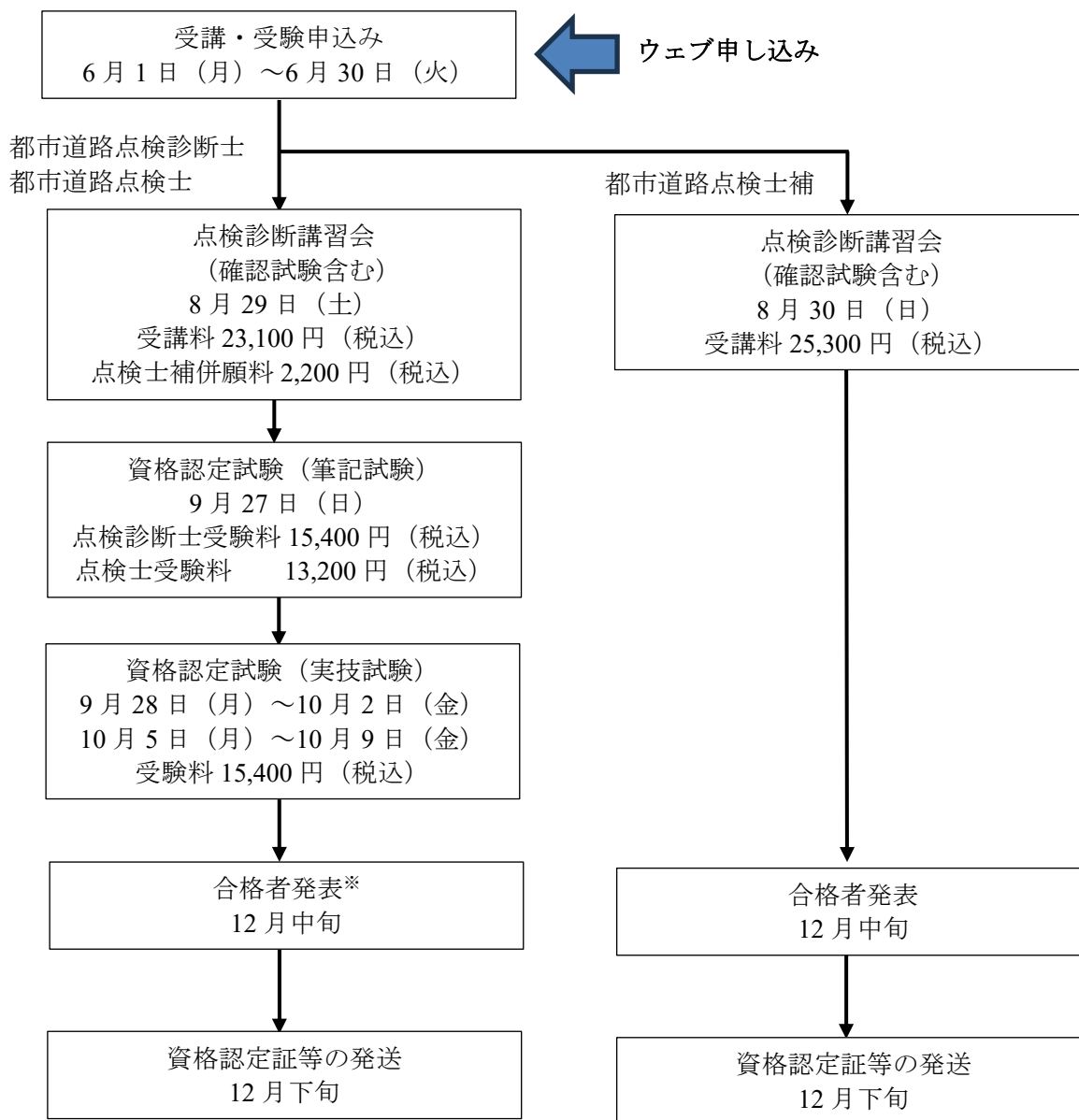
資格区分	点検診断講習会※ (確認試験を含む)	資格認定試験		有効 期間
		筆記試験	実技試験	
都市道路点検診断士	○	○ (択一式、記述式)	○	4年
都市道路点検士	○	○ (択一式)	○	4年
都市道路点検士補	○	—	—	4年

※ 都市道路点検診断士および都市道路点検士を受験する方で、都市道路点検士補の資格認定の申し込みをした方のみ、確認試験を行います。当日の申し込みはできません。

※ 都市道路点検士補を受験される方は、今年度の点検診断講習会を受講することが必須です。昨年度に点検診断講習会を受講された方も、今年度の点検診断講習会を受講する必要があります。

## 2. 資格認定の流れ

2026年度の資格認定の流れは以下のとおりです。



※ 都市道路点検診断士および都市道路点検士に不合格であった方で、確認試験に合格した方の都市道路点検士補の資格認定の合格発表も併せて行います。

### 3. 受講・受験申込期間および申込方法

- ① 受付期間 2026年6月1日（月）から6月30日（火）まで
- ② 申込方法（ウェブ申込）
  - 1) 技術センターホームページ（<https://www.tecmex.or.jp/>）にアクセスする。
  - 2) トップページ都市道路点検診断技術者資格→各資格区分 受講・受験申込フォーム  
バナーボタンを選択して、申込手続きを開始します。
  - 3) 「2026年度都市道路点検診断技術者資格認定 WEB 申し込み手続き」を参考に、受講・  
受験に関わる情報を入力してください。また申込に必要なファイルをウェブ申込時  
にアップロードしてください。なお、手引きおよび実務経験等確認書 兼 証明書の  
様式（様式 1-1）は技術センターホームページ（<https://www.tecmex.or.jp/>）よりダウ  
ンロードできます。

表-4 必要添付ファイル

資格区分	顔写真 (jpg)	実務経験等確認書 兼 証明書（署名捺印済） (pdf または jpg)	実務経験等確認書 兼 証明書 (Excel) (xlsx)
都市道路点検診断士	○	○	○
都市道路点検士	○	○	○
都市道路点検士補	○		

※2025年度に点検診断講習会を受講し、今年度は試験の受験のみを希望する方は、申し込みの際に2025年度の受講・受験番号を記載する欄があるので準備ください。

- ③ 受講・受験料
 

点検診断講習会（点検診断士、点検士）	23,100 円（税込）
点検診断講習会（点検士補）	25,300 円（税込）
筆記試験（点検診断士）	15,400 円（税込）
筆記試験（点検士）	13,200 円（税込）
実技試験	15,400 円（税込）
都市道路点検士補併願料	2,200 円（税込）

振込手数料は振込人負担とさせていただきます。払込請求書兼受領書が領収書に相当するものであり、技術センターから領収書の発行は致しません。振込後に受講・受験を取りやめた場合は、受講・受験料の返金は致しません。また、次回受講・受験料への充当も致しません。予めご了承ください。

- ④ 定員
 

点検診断講習会（都市道路点検診断士、都市道路点検士）、点検診断講習会（都市道路点検士補）の定員はそれぞれの点検診断講習会で120名です。先着順で、定員に達し次第、申込みを締切ります。

⑤ 受講票等の発送

申込み受付後、受講・受験票、請求書を発送します。請求書には受講・受験料と振込先、振込み期日が記載されていますので、期日までに必ず振込みを行ってください。受講・受験料の振込みがない場合、点検診断講習会および筆記試験、実技試験を受講・受験できません。予めご了承ください。7月31日（金）までに受講票が届かない場合は、「9. 問合せ先」にお問い合わせください。

#### 4. 点検診断講習会

##### 1) 都市道路点検診断士、都市道路点検士

- ① 日時 2026年8月29日(土) 9:40~17:20 (9:20開場)
- ② 会場 東京(場所等の詳細については、受講・受験票送付時にお知らせします)
- ③ 講習内容 以下を予定しています。

時間	講習内容
9:40~12:10 (150分)	講習会における注意事項の説明 資格制度の目的、資格者の役割 点検および診断の概要 鋼橋の点検、安全管理(道路規制や高所作業車使用の留意点など)
12:10~13:00	昼休み
13:00~15:10 (130分)	コンクリート橋、トンネル、道路土工、シェッド・大型カルバート、舗装、 小規模附属物の点検 点検結果の記録
15:10~15:20	休憩
15:20~16:50 (90分)	点検・診断要領 損傷事例(橋梁、トンネル、附属物等)および診断 資格認定試験の概要
16:50~17:20 (30分)	確認試験(択一式、穴埋め問題)※テキスト参照可、申込者のみ

##### 2) 都市道路点検士補

- ① 日時 2026年8月30日(日) 9:40~17:20 (9:20開場)
- ② 会場 東京(場所等の詳細については、受講・受験票送付時にお知らせします)
- ③ 講習内容 以下を予定しています。

時間	講習内容
9:40~12:10 (150分)	講習会における注意事項の説明 資格制度の目的、資格者の役割 点検および診断の概要 鋼橋の点検、安全管理(道路規制や高所作業車使用の留意点など)
12:10~13:00	昼休み
13:00~15:10 (130分)	コンクリート橋、トンネル、道路土工、シェッド・大型カルバート、舗装、 小規模附属物の点検 点検結果の記録
15:10~15:20	休憩
15:20~16:50 (90分)	点検・診断要領 損傷事例(橋梁、トンネル、附属物等)および診断
16:50~17:20 (30分)	確認試験(択一式、穴埋め問題)※テキスト参照可

**【当日持参するもの】**

- ・ 受講・受験票
- ・ 筆記用具（鉛筆又はシャープペンシル、消しゴム）

**【講習会における注意点】**

- 1) 講習会当日は9：20～9：40に来場し、受講・受験番号によって指定された席に着いて、受講・受験票を机の上に置いてください。なお、講習開始から30分を超過すると受講できなくなりますので、遅れずに来場してください。
- 2) 受講・受験票を紛失または忘れた方は、受講できない場合があるのでご注意ください。
- 3) 講習会テキストは、当日配布します。
- 4) 受講したことを証明するために、講習会終了後に受講・受験票に証明印を押します。必ず押印を受けてください。
- 5) 地震、豪雨、台風など緊急時の対応については、技術センターホームページ (<https://www.tecmex.or.jp/>) にてお知らせします。

## 5. 資格認定試験（都市道路点検診断士、都市道路点検士）

### 1) 筆記試験

- ① 日時 2026年9月27日（日）9：35～13：00（都市道路点検士は11：10終了）  
（9：15開場）
- ② 会場 東京（場所等の詳細については、受講・受験票送付時にご案内します）
- ③ 試験内容 以下を予定しています。

時間	試験内容		受験区分
9:35～9:40 (5分)	択一式試験に関する注意事項説明		点検診断士 点検士
9:40～11:10 (90分)	択一式 50問	点検一般 鋼橋の点検・診断 コンクリート橋の点検・診断 トンネル、カルバート等の点検・診断 土工、舗装、小規模附属物の点検・診断 点検結果の記録 安全管理など	
11:10～11:25	休憩		
11:25～11:30 (5分)	記述式試験に関する注意事項説明		点検診断士
11:30～13:00 (90分)	記述式 6問	実務経験や損傷判定事例、健全性診断結果など	

#### 【当日持参するもの】

- ・ 受講・受験票
- ・ 筆記用具（鉛筆又はシャープペンシル、消しゴム）

#### 【筆記試験における注意点】

- 1) 筆記試験当日は9：15～9：35に来場し、受講・受験番号によって指定された席に着いて、受講・受験票を机の上に置いてください。なお、試験開始から30分を超過すると受験できなくなりますので、遅れずに来場してください。
- 2) 受講・受験票を紛失または忘れた方は、受験できない場合がありますのでご注意ください。
- 3) 受験に際して不正行為のあった方及び係員の指示に従わない方は退場を命じます。この場合、資格認定試験は失格とします。
- 4) 地震、豪雨、台風など緊急時の対応については、技術センターホームページ（<https://www.tecmex.or.jp/>）にてお知らせします。

## 2) 実技試験

- ① 日時 2026年9月28日(月)～10月2日(金)、10月5日(月)～10月9日(金)  
のうちの希望する1日(説明30分、実技試験1時間程度)

※時間の指定はできません。

- ② 試験会場 東京または神奈川(首都高管理用地内の高架下の予定)

- ③ 試験内容 鋼桁及びコンクリート橋台の近接目視点検(予定)

※実技試験の会場・試験内容については、受講・受験票送付時にお知らせします。  
受講・受験票送付時に決定した日時の変更はできません。

### 【当日持参するもの】

- ・ 受講・受験票
- ・ 筆記用具(鉛筆又はシャープペンシル、消しゴム)
- ・ 作業服、ヘルメット、安全靴、墜落制止用器具、反射チョッキ

### 【実技試験における注意点】

- 1) 受講・受験票を紛失または忘れた方は、受験できない場合があるのでご注意ください。
- 2) 受験に際して不正行為のあった方及び係員の指示に従わない方は退場を命じます。この場合、資格認定試験は失格とします。
- 3) 地震、豪雨、台風など緊急時の対応については、技術センターホームページ(<https://www.tecmex.or.jp/>)にてお知らせします。

## 6. 合格者の発表

2026年12月中旬に、技術センターホームページ(<https://www.tecmex.or.jp/>)に合格者の受験番号を掲載します。また、すべての受験者に合否通知を送付し、合格者には資格認定証を12月下旬に発送します。

## 7. 資格の有効期間及び更新、継続

### 1) 都市道路点検診断士、都市道路点検士

- ・ 都市道路点検診断士および都市道路点検士の有効期間は、資格登録日(2027年1月1日)から4年です。
- ・ 更新を希望する方は、有効期間の最終年に更新講習会を受講し、更新認定を受ける必要があります。有効期限満了となる方については、有効期限の約6か月前に案内を送付するとともに、技術センターホームページ(<https://www.tecmex.or.jp/>)にてお知らせします。
- ・ 更新認定を受けない場合は失効となります。ただし、有効期限満了後3年以内に更新認定を受ければ再認定を受けることができます。

### 2) 都市道路点検士補

- ・ 都市道路点検士補の有効期間は、登録日(2027年1月1日)から4年です。都市道路点検士補の更新認定制度はありません。資格の継続を希望される方は、有効期間4年目に再度、点検診断講習会を受講し、確認試験に合格する必要があります。

## 8. 個人情報に関する取扱い

技術センターは、受講・受験申込の際に記載された個人情報について、資格認定に関する事務ならびに認定者に対するお知らせや情報収集などの目的に限り使用します。ただし、法令により開示しなければならない場合は、個人情報を開示します。

## 9. 問合せ先

一般財団法人 首都高速道路技術センター

点検技術者資格認定事務局

電話：03-3578-5769（平日 10：00～17：00）

e-mail：tenken-shikaku@tecmex.or.jp

2026年度 都市道路点検診断技術者資格 実務経験等確認書 兼 証明書

フリガナ		受験資格 区分		写 真 縦30mm×横25mm
氏 名				
生年月日 (西暦)		学校名・ 最終学歴 区分		

勤務先	業務名	役割・業務内容	実務経験				点検経験					
			従事期間(西暦)		年月数		従事期間(西暦)		年月数			
			~		年	ヶ月	~		年	ヶ月		
			~		年	ヶ月	~		年	ヶ月		
			~		年	ヶ月	~		年	ヶ月		
			~		年	ヶ月	~		年	ヶ月		
			~		年	ヶ月	~		年	ヶ月		
			~		年	ヶ月	~		年	ヶ月		
			~		年	ヶ月	~		年	ヶ月		
			~		年	ヶ月	~		年	ヶ月		
			~		年	ヶ月	~		年	ヶ月		
合計			N/A		0	年	0	ヶ月	0	年	0	ヶ月

※書ききれない場合は次紙に分けて記入してください。

【誓約欄】

上記のとおり相違ありません。 氏 名 年 月 日  
印 (署名捺印)

【証明欄】

会社名 証明者役職 年 月 日  
部署名 証明者氏名 印 (署名捺印)

※経歴が書ききれない場合に使用

勤務先	業務名	役割・業務内容	実務経験				点検経験							
			従事期間(西暦)		年月数		従事期間(西暦)		年月数					
1枚目の業務経歴					0	年	0	ヶ月			0	年	0	ヶ月
			~			年		ヶ月	~			年		ヶ月
			~			年		ヶ月	~			年		ヶ月
			~			年		ヶ月	~			年		ヶ月
			~			年		ヶ月	~			年		ヶ月
			~			年		ヶ月	~			年		ヶ月
			~			年		ヶ月	~			年		ヶ月
			~			年		ヶ月	~			年		ヶ月
			~			年		ヶ月	~			年		ヶ月
			~			年		ヶ月	~			年		ヶ月
合計			#N/A		0	年	0	ヶ月			0	年	0	ヶ月

## 【誓約欄】

上記のとおり相違ありません。

氏名

年 月 日

印 (署名捺印)

## 【証明欄】

会社名

証明者役職

年 月 日

部署名

証明者氏名

印 (署名捺印)